

年金記録確認函館地方第三者委員会（第124回） 議事要旨

- 1 日 時 平成23年1月12日（水）13時30分から15時40分
- 2 場 所 年金記録確認函館地方第三者委員会（函館地方合同庁舎4階 委員会室）
- 3 出席者
（委員会）山崎委員長、石田委員、餌取委員、高田委員、外崎委員
（事務局）小池室長、高木次長、森田主任調査員、辻主任調査員ほか4名
- 4 議題
 - (1) 申立事案の受付状況
 - (2) 申立事案の審議
- 5 会議経過
 - (1) 函館地方第三者委員会に対する年金記録に係る確認申立書の受付件数等について、事務局から説明があった（1月12日現在541件（うち、国民年金292件、厚生年金249件））。
 - (2) 前回までの委員会で継続審議することとされた4件を含む8件の申立事案（国民年金事案1件、厚生年金事案7件）について審議を行った。

審議に当たっては、申立事案ごとに、厚生年金事案については、保険料控除の有無や加入実態などについて、関連資料や周辺事情を吟味し、申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について議論が行われた。

国民年金事案については、申立期間の長さ、申立期間前後の納付状況等の関連資料、周辺事情として何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合的に考慮し、申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について議論が行われた。

8件のうち、4件について、記録の訂正の必要はないと判断した。

その他の4件については、次回以降の委員会において審議を継続することとした。
 - (3) 次回の委員会は、1月19日（水）13時30分から開催することを確認した。

〔 文 責 : 事 務 室 〕
〔 後日修正の可能性あり 〕

年金記録確認函館地方第三者委員会（第125回） 議事要旨

- 1 日 時 平成23年1月19日（水）13時30分から15時00分
- 2 場 所 年金記録確認函館地方第三者委員会（函館地方合同庁舎4階 委員会室）
- 3 出席者
（委員会）山崎委員長、石田委員、餌取委員、高田委員、外崎委員
（事務局）小池室長、高木次長、森田主任調査員、辻主任調査員ほか5名
- 4 議題
 - (1) 申立事案の受付状況
 - (2) 申立事案の審議
- 5 会議経過
 - (1) 函館地方第三者委員会に対する年金記録に係る確認申立書の受付件数等について、事務局から説明があった（1月19日現在542件（うち、国民年金292件、厚生年金250件））。
 - (2) 前回までの委員会で継続審議することとされた2件を含む6件の申立事案（国民年金事案1件、厚生年金事案5件）について審議を行った。

審議に当たっては、申立事案ごとに、厚生年金事案については、保険料控除の有無や加入実態などについて、関連資料や周辺事情を吟味し、申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について議論が行われた。

国民年金事案については、申立期間の長さ、申立期間前後の納付状況等の関連資料、周辺事情として何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合的に考慮し、申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について議論が行われた。

6件のうち、1件について、記録の訂正の必要はないと判断した。

その他の5件については、次回以降の委員会において審議を継続することとした。
 - (3) 次回の委員会は、1月25日（火）13時30分から開催することを確認した。

〔 文 責 : 事 務 室 〕
〔 後日修正の可能性あり 〕

年金記録確認函館地方第三者委員会（第126回） 議事要旨

- 1 日 時 平成23年1月25日（火）13時30分から15時00分
- 2 場 所 年金記録確認函館地方第三者委員会（函館地方合同庁舎4階 委員会室）
- 3 出席者
（委員会）山崎委員長、石田委員、餌取委員、高田委員、外崎委員
（事務局）小池室長、高木次長、森田主任調査員、辻主任調査員ほか5名
- 4 議題
 - (1) 申立人口頭意見陳述
 - (2) 申立事案の受付状況
 - (3) 申立事案の審議
- 5 会議経過
 - (1) 年金記録確認函館地方第三者委員会事務手続要領に基づき、申立事案（厚生年金事案1件）について、口頭意見陳述を実施した。
 - (2) 函館地方第三者委員会に対する年金記録に係る確認申立書の受付件数等について、事務局から説明があった（1月25日現在544件（うち、国民年金292件、厚生年金252件））。
 - (3) 前回までの委員会で継続審議することとされた4件を含む7件の申立事案（国民年金事案1件、厚生年金事案6件）について審議を行った。

審議に当たっては、申立事案ごとに、厚生年金事案については、保険料控除の有無や加入実態などについて、関連資料や周辺事情を吟味し、申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について議論が行われた。

国民年金事案については、申立期間の長さ、申立期間前後の納付状況等の関連資料、周辺事情として何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合的に考慮し、申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について議論が行われた。

7件のうち、1件について、記録の訂正の必要はないと判断した。

その他の6件については、次回以降の委員会において審議を継続することとした。
 - (4) 次回の委員会は、2月9日（水）13時30分から開催することを確認した。

〔 文 責 : 事 務 室 〕
〔 後日修正の可能性あり 〕